

平成30年度全日本選手権大会

1・14・20日
丸勝インテックアリーナ大阪
(大阪市中央体育館)

女子
シングルス
優勝

2年連続3冠は
女子選手初の快挙



伊藤美誠(スターツSC)



「2年連続3冠は女子選手初の快挙」
 卓球の女王、女子シングルスとダブルスの両方で優勝。女子選手では史上初となる3冠達成の3冠を達成した伊藤美誠は、「2年連続3冠は女子選手初の快挙」と語り、喜びを表現した。伊藤は、2017年の全日本選手権大会で、シングルスとダブルスの両方で優勝した。今回は、ダブルスのパートナーである早田(日本生命)とペアを組み、石川(日本生命)と早田(日本生命)のペアに敗れた。伊藤は、シングルスとダブルスの両方で優勝した。今回は、ダブルスのパートナーである早田(日本生命)とペアを組み、石川(日本生命)と早田(日本生命)のペアに敗れた。

男子
シングルス
優勝

10回目の優勝
「全日本男」の意地



水谷隼(ホノダグループ) 全日本選手権84回



「10回目の優勝、意地」
 10回目の優勝を達成した水谷隼は、「全日本選手権は苦しい」と語り、意地を表現した。水谷は、今年も苦戦したが、決勝で早田(日本生命)と対戦し、3-1で勝利した。水谷は、10回目の優勝を達成した。今回は、早田(日本生命)と対戦し、3-1で勝利した。